

2006 年 7 月吉日

協賛企業ならびに団体代表者 各位

第 1 回とちぎ YMCA チャリティーランご協賛のお礼

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、私共の活動をご理解の上、ご支援、ご協力いただきありがとうございます。

さて、ご協賛いただきました標記大会は 7 月 2 日心配された雨も上がり、絶好のコンディションのもと、栃木県総合運動公園陸上競技場とその周辺で盛会のうちに開催されました。これもひとえにご後援・ご協賛くださいました企業、団体、個人各位のお蔭と感謝しております。

大会の様子につきましては、当日のプログラムと写真を通してお判りいただけると存じますが、200 人を越えるボランティア、50 人を越える障がいのある子ども達など 471 人が参加し、ひとり一人が楽しみながら元気一杯走ったり、応援したり、和やかな交流の場となりました。

全国 YMCA チャリティーラン大会委員長のチャック・ウイルソン氏は、「栃木県で初めて行われたこの大会が多くの人達の努力と協力で開催され、成功裡に終了することができ、とてもうれしいです。特に、障がいのある子ども達が「たすきリレー」や「スタンプラリー」に笑顔で元気よく参加している姿を見て、大会の趣旨が理解され満足しました。また、表彰式直前の「よさこい」おどりには観客約 300 人が加わって、飛んだり跳ねたり踊りまくり今回一番印象に残りました」と言っておりました。

この大会を通して、一人でも多くの参加者、支援者が「障がい」について理解し、考えるきっかけとなれば幸いです。この度の収益金 1,003,146 円は全額これから具体的に企画される障がいのある子ども達のためのプログラムに使わせていただきます。そして、来年第 2 回とちぎ YMCA チャリティーランが引き続き開催できますようにご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、みなさまの今後ますますのご繁栄とご活躍、ご健勝を祈念し、大会の報告とお礼のご挨拶とさせていただきます。

敬具

財団法人とちぎ YMCA

理事長 船津 祥

チャリティーラン実行委員会

委員長 鷹箸 孝



